


「子ども大学」ボランティア

令和元年6月15日 県西生涯学習センター

県西生涯学習センターの「子ども大学」のボランティアをしてきました。小学生の受講者を席に案内したり、一緒に講座を受講しながら実験の準備等を手伝ったりしました。



まずは
受付です！

武井 純奈（明野中出身）


たくさん子どもたちがいる中で、アレルギーのある子の名前をきちんと確認して席へ案内するのは、すごく責任を感じました。

準備や片づけをしましたが、資料の綴じ込みや名札の準備などがきちんとされていて、みんなが楽しむために、当日のためにいろいろな人が時間をかけて準備してくれているのだと改めて思いました。


藤井 喬也（結城南中出身）

最初はどんなボランティアかすごく不安でしたが、小学生のみんなと同じ実験をして、とても楽しかったです。


グループで話し合うときに、すすんで意見をまとめてくれる子がいて、すごいと感じました。また、小学生のみんなは好奇心がすごくあって、こうした講座の実施は小学生のためになっているんだろうなと考えました。



小学生の
話し合いを
促します。



実験準備です。
ヨーグルトにレモン汁を
入れたのって、
ただ酸っぱいのでは…？



一緒に話し合ったり
感想を話したり。